

SPring-8運転・利用状況

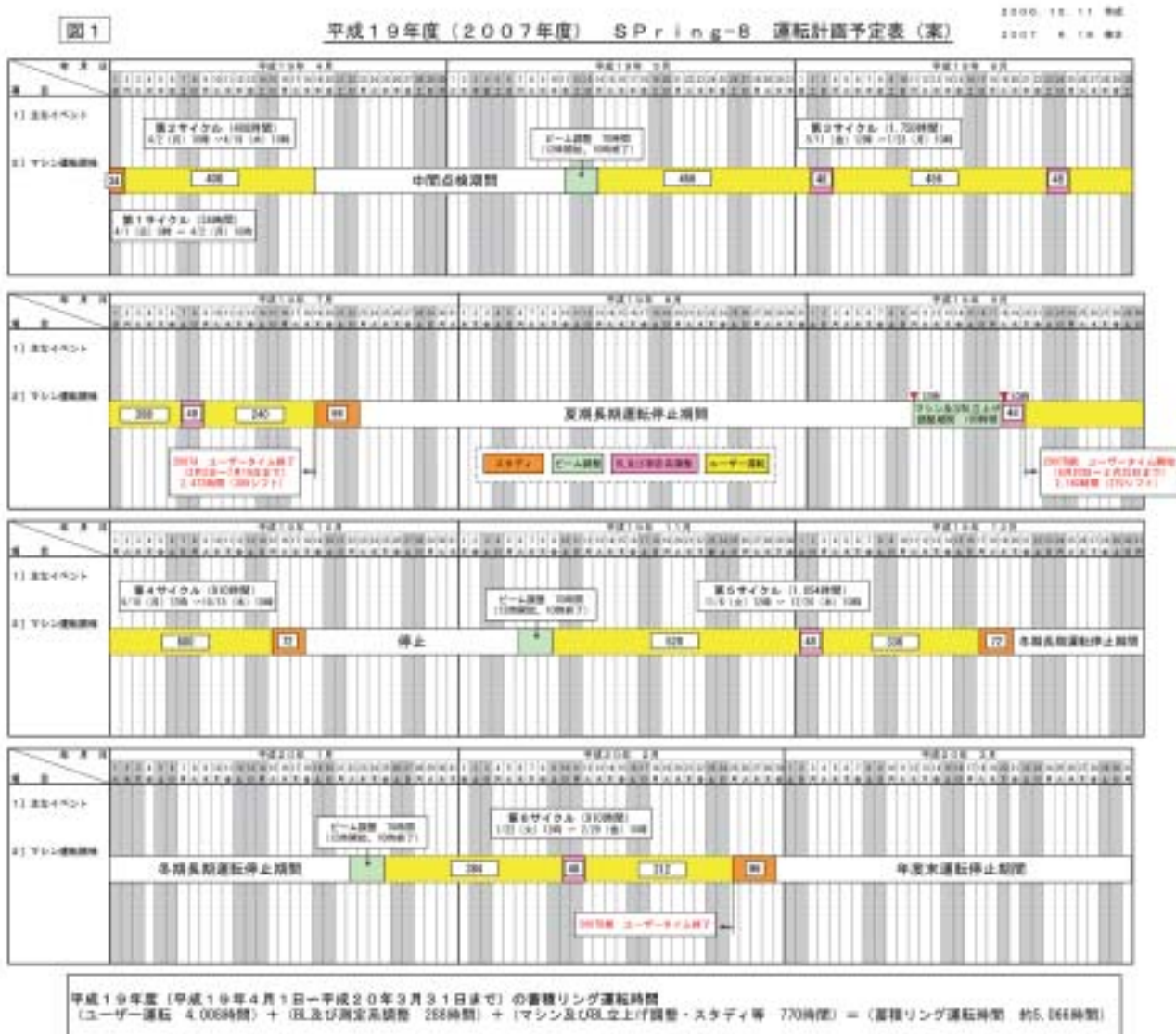
財団法人高輝度光科学研究センター
研究調整部

平成19年4～5月の運転実績

SPring-8は4月20日から5月10日までマシンの中間点検期間として、加速器やビームラインに係わる機器の改造・点検作業、電気・冷却設備等の機器の点検作業等を実施し予定通り終了した。

1. SPring-8の中間点検期間中の主な作業

- (1) 入射系関係
 - モジュレーター点検作業
 - 電磁石電源改造
- (2) 蓄積リング関係
 - 長直線部改造作業



HLS水レベル計改修
 加速器安全インターロック試験
 既設FE/ID保守点検作業
 その他作業及び点検

(3) コーティリティ関係

マシン冷却設備冷凍機点検作業
 空調用自動制御機器保守点検作業
 その他定期点検・整備作業

(4) 安全管理関係

特例区域設定/解除
 その他作業及び点検

平成19年5～6月の運転・利用実績

SPring-8は5月11日から7月23日までマルチバンチ及びセベラルバンチ運転で第3サイクルの運転を実施している。但し、5月11日から5月14日まではマシン及びBL立ち上げ調整期間とし、ユーザーへの放射光の提供は行わなかった。第3サイクルの運転・利用実績については次号にて掲載する。

今後の予定

- (1) 7月23日から9月9日まで夏期長期運転停止期間とし、加速器やビームラインに係わる機器の改造・点検作業、また電気・冷却設備等の機器の点検作業等を行う予定である。
- (2) 夏期長期運転停止期間後の運転再開は9月10日からの予定で10月18日まで第4サイクルの運転を行う。但し、9月10日から9月20日まではマシン及びBL立ち上げ調整期間等としユーザーへの放射光の提供は行わない予定である。9月20日から10月15日までのユーザータイムの詳細な運転条件については決定しだいユーザーにSPring-8のWWW等で報告する。

平成19年度のSPring-8運転計画

SPring-8では平成19年度(平成19年4月～平成20年3月)の運転を以下のように計画している。但し、本計画は現在のところ確定されたものではなく、後の検討により修正される。

正式に運転計画が決定され次第、SPring-8のWWWや利用者情報誌等でお知らせする。

(1) 運転予定表

別図1に平成19年度(2007年度)の運転計画を示す。

(2) 運転計画の内訳

サイクル数

平成19年度は合計6サイクルの運転を予定している。

運転停止期間

主な運転停止期間は、以下の通りである。

- ・ 中間点検 4月20日～5月10日
- ・ 夏期停止 7月24日～9月9日
- ・ 中間点検 10月19日～11月5日
- ・ 冬期停止 12月21日～平成20年1月21日
- ・ 年度末停止 3月1日～3月31日

(3) 運転スペック等

各サイクルの詳細な運転スペック(蓄積電流値やバンチ運転、フィリング等)については、利用者の要望等を踏まえ、各サイクル開始前に開催される「スケジュール会議」で、検討・調整をする。会議で決定された運転スペックについては、すみやかにSPring-8のWWW等でお知らせする。